

腸管出血性大腸菌感染症発生状況(平成27年)

平成27年1月1日～12月31日

番号	患者別	性別	年齢区分	発病月日	初診月日	診断月日	血清型	VT型	備考
1	患者	女	5-9歳	2.26	2.28	3.2	O157	VT2	
2	患者	男	50代	4.29	4.30	5.4	O157	VT1VT2	
3	無症状病原体保菌者	女	30代	/	5.3	5.12	O157	VT2	
4	患者	女	10代	5.19	5.19	5.25	OUT	VT2	
5	患者	女	20代	6.5	6.8	6.10	O157	VT1VT2	
6	患者	男	5-9歳	6.18	6.21	6.30	O157		HUS(O157LPS抗体陽性)
7	無症状病原体保菌者	女	60代	/	7.2	7.2	OUT	VT1	ジュラルミン
8	患者	男	10代	6.27	6.29	7.3	O165	VT2	
9	患者	男	10代	7.3	7.5	7.8	O157	VT2	
10	患者	女	20代	7.12	7.13	7.15	O157	VT2	
11	患者	男	0-4歳	7.28	7.21	7.25	O157	VT1	
12	患者	女	30代	7.25	7.27	7.29	O157	VT1	
13	無症状病原体保菌者	男	0-4歳	/	7.27	7.29	O157	VT1	
14	患者	男	10代	7.30	8.4	8.7	O26	型不明	ジュラルミン
15	患者	男	20代	8.13	8.15	8.24	O145	VT2	
16	患者	女	50代	8.21	8.26	8.29	O157	VT2	
17	患者	男	0-4歳	8.31	9.2	9.8	O121	VT2	
18	無症状病原体保菌者	女	50代	/	9.5	9.16	O157	VT1VT2	
19	無症状病原体保菌者	女	20代	/	9.11	9.17	O26	VT1	
20	患者	女	0-4歳	9.23	9.24	9.30	O165	VT2	
21	患者	男	5-9歳	11.30	11.30	12.3	O157	VT1VT2	
22	無症状病原体保菌者	男	30代	/	12.7	12.9	O157	VT1VT2	
23	無症状病原体保菌者	男	30代	/	12.12	12.16	O157	VT1VT2	
24	患者	男	20代	12.12	12.15	12.17	O26	VT1VT2	

※2006年4月に感染症発生届出基準が一部改正され、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限って、便からVero毒素を検出した場合や患者血清からO抗原凝集抗体または抗Vero毒素抗体を検出した場合にも届出が必要となりました。